発行日

広報紙

つながる通信



2023年2月10日

人とのつながりは、「地域のお宝」で、お互い顔の見える関係から始まる支え合 い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、お茶飲み仲間 は、5年後、10年後の人生を豊かに過ごすための糧となります。

あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

取材先

中江田宿赤さくら区 要支援者サポート事業



地域の支え合い活動を 通じて顔の見える関係 を構築!!

休憩時間にはお茶を 飲みながら世間話や 情報交換。





この日は区長の声掛けの もと、作業に11名が集まり ました。

作業内容は、要支援者の 庭木の剪定や剪定した木 の運搬、草むしりなどで、 休憩を挟みながら2時間 作業を行いました。

皆さん、各々で持ち寄っ た道具を駆使しながら慣 れた手つきで黙々と作業 を行っていました。

要支援者サポート事業とはつ

中江田宿赤さくら区では、平成30年から高齢者や 日常生活で身の回りの事(庭木の剪定・家中の電 球交換等)が思うように出来ずに困っている要支援 者をサポートする事業を実施しています。この事業 では、地区役員経験者を中心としたボランティア団 体「宿赤さくら区エコの会」や公園の清掃や管理を |行う団体「花緑会」にも声を掛け、地域で協力しな がら活動しています。

裏面では依頼者と作業したメンバーの声をご紹介します→

地域のお宝発見 ~太田市生活支援体制整備事業~

作業したメンバーにインタビュー





要支援者サポート事業を利用した方の声



川田明美さん 67才

自分のできる範囲で庭の木を切っていた が、あっという間に伸びてしまい、手が付け られなくなったため、区長さんに相談して要 支援者サポート事業を利用しました。「今回 みなさんに剪定作業をしてもらって、見晴ら しも日当たりも良くなってとっても助かりまし た」と話します。

現在はまだ、要支援者サポート事業の依頼件数こそ少ないものの、実はご近所やお茶飲み仲 間が助けてくれているため、サポート事業を頼まなくても済んでいる、という現状があります。 これから高齢化が進み、ご近所同士では支えきれない部分を、サポート事業が受け皿としてあ ることでしっかりとした地域の体制が出来上がっていました。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています! **■ 148 ■**

身の回りのお宝を探しています。「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかります。」 け合っている」など、あなたの地域のつながりを教え てください!情報をお持ちの方は右記お問い合わせま 群しくはこちら でお願いします!



お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係 〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229